

(7) 「わうくらす」事業

平成14年度から、小学校における総合的な学習の時間等を利用して動物愛護について学習する動物愛護教室『わうくらす (Wakayama Animal Welfare Class の略)』を実施している。実施に際しては、県立保健所職員やセンター職員が講師となる。

また、平成20年度からは、動物愛護センターを利用した小学校に対しても実施している。

① 令和3年度の実施

	学校数(校)	児童数(名)
出張型 (小学校での実施)	16	682
うちセンター職員が講師	7	277
来館型 (センターでの実施)	1	13
計	24	972

i 出張型 (各小学校での実施状況)

市町村	学校名	学年	実施時間数
岩出市	中央小学校	1年生2クラス	各クラス1時間
紀の川市	東貴志小学校	6年生	4時間
	川原小学校	1、2年生	1時間
海南市	巽小学校	3年生2クラス	各クラス9時間
	大野小学校	4年生2クラス	各クラス8時間
紀美野町	野上小学校	6年生	6時間
	下神野小学校	1～3年生	各学年2時間
有田市	箕島小学校	1年生	3時間
有田川町	石垣小学校	1年生	1時間
	御霊小学校	1年生2クラス	各クラス1時間
日高川町	寒川第一小学校	1～6年生	各学年1時間
	山野小学校	1～6年生	各学年1時間
	中津小学校	1～3年生	各学年1時間
日高町	内原小学校	1、2年生各2クラス	各クラス1時間
みなべ町	上南部小学校	1年生	1時間
那智勝浦町	市野々小学校	3、4年生	各学年1時間

ii 来館型（動物愛護センターでの実施状況）

社会見学等でセンターを利用する和歌山県内の学校が主な対象。

実施校

紀美野町 りら創造芸術高等学校

（参考）

和歌山市動物愛護管理センターによる「わうくらす」

中核市である和歌山市においては和歌山市動物愛護管理センターが実施している。

令和3年度実施校

楠見西小学校、山口小学校、和歌山大学附属小学校、太田小学校、大新小学校、
三田小学校、小倉小学校、八幡台小学校（8校）

② わうくらす講習会・説明会

わうくらすは講師及び講師補助の協働による授業である。わうくらすを更に県内へ広く展開するために、平成16年度から講師及び講師補助を育成するための講習会・説明会を実施している。

講師：センター及び保健所の獣医師、学校教諭

- ・ 中心となって授業を進める。
- ・ 事業の目的を理解し、授業の内容が効果的に伝わるように実施する。

講師補助：ボランティアやセンター及び保健所の狂犬病予防技術員

- ・ 事業の目的を理解し、授業内容が効果的に行われるように講師を補助する。
- ・ 適切に飼養された動物と共に参加する。

動物：ボランティアの飼養動物、センターのスタッフ犬

- ・ 審査に合格した動物を使用する。

令和3年度実施

	対 象	開催日	参加
講習会	学校教諭	令和4年3月5日	4名
	ボランティア	3月28日	3名